

カリキュラム

機構施設名： 岡山職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社インソース岡山事業所

B.組織マネジメント	ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合
経営戦略	

コースのねらい	世界中の企業がSDGsを経営の中に取り込もうと力を注いでおり、SDGsを経営に取り込むべく様々な取組が進められている中でSDGsの必要性を理解し、自社のビジネスの成長につなげる知識を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間(H)	
指導内容	1	SDGsの概要	(1) SDGsを正しく知る ～SDGsは世界共通の目標であり共通ルール ①SDGsの自組織への影響を考える 【ワーク】SDGsについて知っていることを共有し、自組織への影響を考える ②SDGs(持続可能な開発目標)とは ③SDGsの歴史 ④SDGsの進捗状況 ⑤SDGsと企業価値の関係	1.0
	2	SDGsの取組	(1) SDGs時代を見据えた環境分析 ～2030sの時代を先取る企業になる ①時代の変化による売れる商品の変化 ②外部環境分析とは ～SDGsの視点で考える ③マクロ環境分析 ～PEST分析(政治/経済/社会/技術) 【ワーク】PEST分析の手法を使って、SDGs時代のマクロ環境分析を行う ④SDGs時代におけるステークホルダーとの関係性 【ワーク】SDGs時代における、社内外のステークホルダーからの期待を考える ⑤内部環境分析とは ～SDGs時代に必要な強みと弱みの分析 【ワーク】SDGs時代における、自社の「強み」「弱み」の変化を考える (2) SDGs経営の実現 ～自部門(自組織)の優先課題を特定する ①CSR/CSV/ESG/SDGsの関係 ②SDGs経営の実現プロセス ～ESG+P(業績) ③マテリアリティ(重要課題)とKPI設定 【ワーク】自組織(自部門)のマテリアリティを考える	3.0
	3	開発目標の戦略	(1) SDGsを取り入れた経営企画 ～自部門(自組織)で取り組むSDGsを考える ①SDGsの活用領域 i)経営戦略・ブランド戦略 ii)新規事業企画 iii)既存事業とのシナジー ②SDGsにおける戦略や企画の発想法 ③SDGsウォッシュにならない具体的計画を立てる 【ワーク】SDGsの視点を統合して、自組織(自部門)の経営計画を考える 【参考】知っておくべきSDGsキーワード	2.0
合計時間			6.0	

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	
	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)
●テキスト	
・自作テキスト	●その他
	マイク、ホワイトボード